

2022年度 香川陸上競技カーニバル大会 競技注意事項

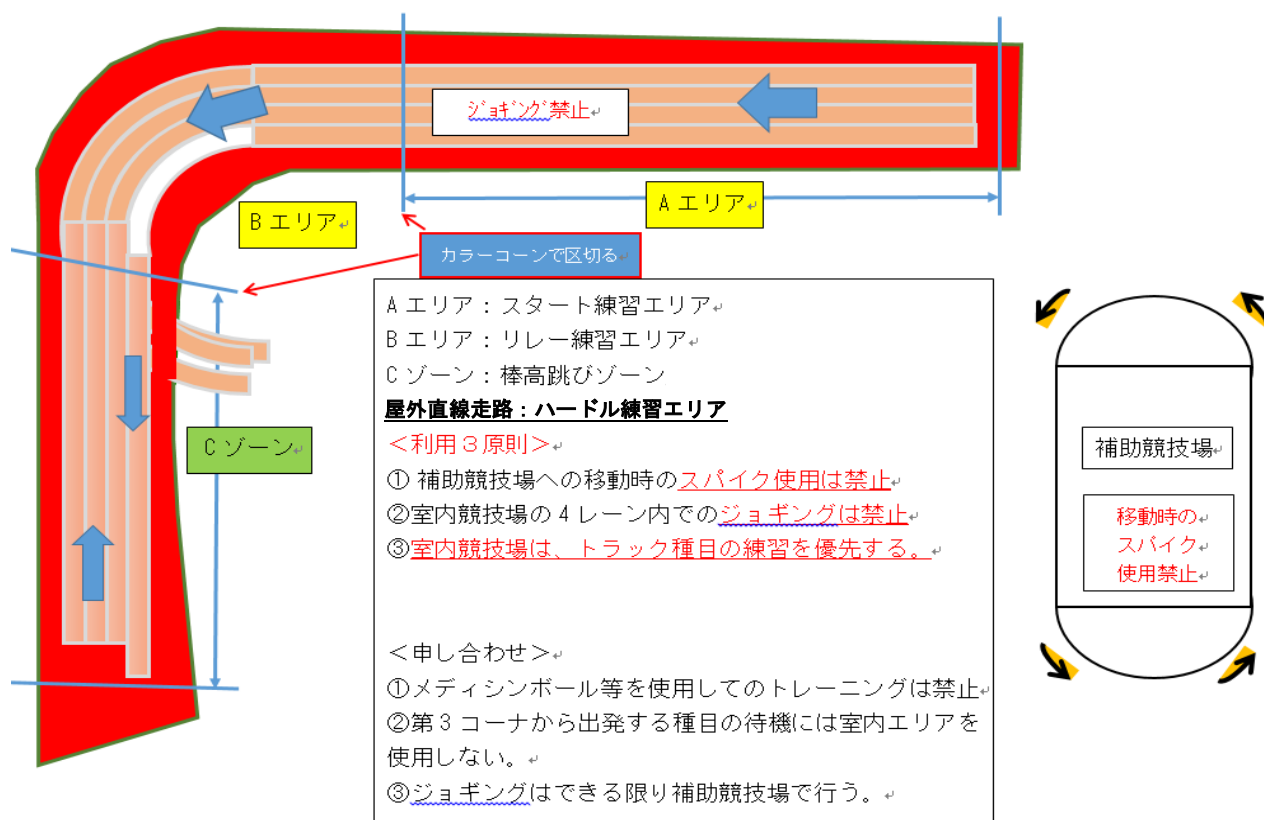
1 競技規則について

本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則により行い、同連盟広告規定を適用する。
また、本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習について

- (1) 下図の【大会時の補助競技場・室内競技場の利用の仕方】に従い、その日に競技が行われる種目の練習を審判員の指示に従い、安全に留意して行うこと。
また、補助競技場・室内競技場内での控え場所等としての占有的な使用は禁止する。

【大会時の補助競技場・室内競技場の利用の仕方】



- (2) 室内競技場に関しては、第2コーナー（1500mスタート）から第3コーナー（200mスタート）方向へ走行すること。
- (3) 室内競技場・補助競技場での投てき練習、および、補助競技場でのスタート練習は禁止する。
室内競技場では、トラック種目の練習を優先とし、フィールド種目の練習は、競技開始1時間前から主競技場で審判員の指示に従い練習することができる。
- (4) ハードル練習は、バックスタンド下屋外直線走路で行い、室内競技場では行わないこと。
- (5) 屋内競技場の密集を避けるため、ホームストレートで直線種目の競技実施中に限り、競技に支障が出ない範囲でバックストレートを使用して練習をしてよい。

3 競技者の招集について

- (1) トラック競技の招集場所は第2コーナー外側付近に設け、フィールド種目は現地招集とする。
- (2) 招集完了時刻は、トラック競技は20分前、フィールド競技は30分前とする。
- (3) 招集完了時刻5分前には招集場所で待機し、最終チェックを受ける。
- (4) フィールド種目は各自で入場し、招集完了時刻に競技場所で最終チェックを受ける。

- (5) 招集完了時刻に遅刻した競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなす。
- (6) 「リレーオーダー用紙」は、第1組の招集完了時刻の1時間前までに競技者係に提出すること。
- (7) 2種目以上を同時刻に兼ねて出場する競技者は、競技開始前に「2種目同時出場届」を競技者係に提出すること。
- (8) 競技を欠場する場合は、「欠場届」を競技者係に提出すること。
- (9) リレー競技においては、チームの出場者は同一デザインのユニフォームを着用すること。

4 競技場内への入場について

競技場内への入退場は、全て審判員の指示に従い、競技者以外は競技場内に立ち入ることはできない。

5 アスリートビブスについて

- (1) 大きさは、横24cm以内、縦16cm以内とする。また、文字の高さは6cm～10cmで、読みやすいものとする。(ただし、経過措置としての例外は認める。)
- (2) 本年度香川陸上競技協会へ登録したナンバーを使用し、必ずユニフォームの胸と背に確実に付ける。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背のいずれかだけでよい。
- (3) 他県の出場選手については、プログラムに記載されたアスリートビブスを使用することを原則とする。
- (4) トラック競技の800m以上の種目においては、順位確定のために主催者の用意した腰ナンバー標識をランニングパンツ（スパッツ）の右横に付ける。

6 走路順と試技順について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の順とする。
- (2) 「2種目同時出場届」を提出している競技者で、事情やむを得ないと判断した場合に限り、フィールド競技のみについて競技順を変更して出場させることがある。
- (3) トラック競技で棄権者がある場合は、その競技者のレーンをあける。
- (4) トラック競技の予選において棄権者が多く、予選を行う必要人数以下（9名以下）になった場合、予選をとりやめその種目の決勝の時刻に決勝を行う。

7 走高跳と棒高跳のバーの上げ方について

下記のとおりとする。ただし、気象条件や競技運営等の都合で変更する場合がある。

種 別		練 習	バ ー の 上 げ 方										
走高跳	男子	1m35/1m60	1m40	1m50	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m90	1m93	以降3cm刻み
	女子	1m15/1m40	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m53	1m56	1m59	以降3cm刻み
棒高跳	男子	2m90/4m00	3m00	3m20	3m40	3m60	3m80	4m00	4m20	4m40	4m50	4m60	以降10cm刻み
	女子	2m10/3m00	2m20	2m40	2m60	2m80	3m00	3m20	3m30	3m40	3m50	3m60	以降10cm刻み

8 用器具について

- (1) 棒高跳用ポール以外の用器具は、競技場備え付けの物を使用する。
- (2) 棒高跳用ポールは、競技場所では検査を受けて合格した物に限り使用することができる。

9 競技場使用上の注意について

- (1) 競技場使用規定を厳守すること。
- (2) スパイクピンは9mm以下を使用すること。ただし、走高跳とやり投については、12mm以下とする。
- (3) 短距離種目では、フィニッシュ後も他の競技者との接触等の危険を回避するため、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。

- (4) 競技場内にスマートフォン等の通信機器を持ち込まないこと。
- (5) 競技者が使用するマーカーは主催者が用意した物、もしくは、許可を得た物を使用すること。
- (6) 競技場内で出したゴミは各自で持ち帰ること。
- (7) 貴重品は各自で管理すること。

10 表彰について

各種目3位までの入賞者には賞状を授与するので、正面スタンド1階エントランスホールまで取りに来ること。

11 その他

- (1) 競技者の負傷・疾病については、応急処置以外の責は負わない。
- (2) 記録証明書を希望する場合は、受付で「記録証明書交付申請書」に必要事項を記入し、交付手数料500円を添えて申し込むこと。
- (3) 本競技会の結果は、大会ホームページの他、マスメディアによって公表されます。結果には、順位・記録の他、選手の氏名、所属、都道府県、学年を含みます。
- (4) 参加料の支払いは、競技出場前に受付で済ませてください。なお、大会期間中に支払いができなかった場合は、早急に下記まで現金書留で送付してください。

〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼1583-1

香川県立高松北高等学校内

香川陸上競技協会 競技部長 関 正英 宛